

川尻自主防災会による避難訓練について

◆経緯

例年行政との協働による避難訓練を実施。自主防災会が中心となって、熱心に避難訓練に取り組んでいる町内でも屈指の先進地区。

◆内容

■ 連絡網を用いた伝達・避難参集訓練

- ・事前配布の土砂洪水リスク図の警戒区域などを確認しながら集会所へ避難

■ 防災講演会

- ・ハザードマップの見方と、いざという時のとるべき行動 【大阪府池田土木事務所】
- ・情報収集の重要性 【豊能町総務課】

■ 初期消火訓練

- ・水消火器による初期消火訓練 【箕面市消防本部 豊能消防署】

◆効果

地域における災害危険個所の再確認を行うとともに、行政との連携や防災意識の高揚を図ることができた。

今年度に地域タイムラインを作成する予定。